

量子科学技術研究開発機構量子生命・医学部門(旧放射線医学総合研究所)の研究『低線量被ばくによる生体影響に関する細胞遺伝学的評価方法の開発と探索的調査研究』にご協力頂いた被験者の皆様へ

過日は、当部門における研究「低線量被ばくによる生体影響に関する細胞遺伝学的評価方法の開発と探索的調査研究（平成 25 年 2 月開始）」にご参加頂き、心より感謝申し上げます。医療法人相生会墨田病院においてご提供頂いた血液試料は、匿名化された後、当所において染色体の解析に使用されました。研究の一部は終了し、その成果は研究 委託元の環境省に報告され、現在国立国会図書館で閲覧することが可能です。

ご協力いただいた皆様には、あらためて感謝申し上げます。本研究では、人の血液中の細胞における異常な染色体（二動原体染色体）の発生頻度を従来法、すなわち人の目によって計測する内容も含まれておりましたが、この方法は非常に時間と労力を必要とし、現在までに完了に至っておりません。当センターとしましては、ご提供された試料の貴重性に鑑み、また研究を完遂させるため、期間を延長することを承認し、研究を継続することと致しました。皆様におかれましては、何卒ご理解頂きますようお願い申し上げます。詳細は以下の通りです。

研究課題名：低線量被ばくによる生体影響に関する細胞遺伝学的評価方法の開発と探索的調査研究

研究責任者：原田良信

研究期間の変更：(変更前) 2013 年 2 月 1 日～2022 年 3 月 31 日

(変更後) 2013 年 2 月 1 日～2024 年 3 月 31 日

なお、研究内容等には変更はございません。